

# 安全データシート

製 品 名 : ニッケル試薬セット 50回分

カ タ ロ グ № : 2243500

品 目 コ ー ド : HACH0804

会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社

住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10

担 当 部 門 : 生産部 HACH技術課

電 話 番 号 : 04-2957-6152

F A X 番 号 : 04-2957-9906

本製品は以下の製品より構成されておりますので、詳細につきましては  
個々の安全データシートをご参照ください。

| カタログNo. | 製品コード    | 製品名              |
|---------|----------|------------------|
| 212368  | HACH0640 | ニッケル1試薬 PP 25包入  |
| 212468  | HACH0642 | ニッケル2試薬 PP 25包入  |
| 1445849 | HACH0239 | クロロホルム ACS 500ml |

東亜ディーケーケー(株)  
SDS 番号:C212368-M00147-23  
製品名:ニッケル 1 試薬 PP 25 包入

作成日 2008 年 6 月 3 日  
改訂日 2023 年 3 月 28 日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ニッケル 1 試薬 PP 25 包入  
カタログ No : 212368  
品目コード : HACH0640  
供給者の会社名称, 住所及び電話番号  
東亜ディーケーケー株式会社  
東京都新宿区高田馬場 1-29-10  
担当部門 : 生産部 HACH 技術課  
04-2957-6152  
FAX 番号 : 04-2957-9906

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

GHS 分類に該当するデータは得られていない。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

|          |                                             |                                   |
|----------|---------------------------------------------|-----------------------------------|
| 化学名又は一般名 | 酒石酸二ナトリウム                                   | チオ硫酸ナトリウム                         |
| 含有量      | 60.0-70.0%                                  | 30.0-40.0%                        |
| 化学式又は構造式 | $\text{Na}_2\text{C}_4\text{H}_4\text{O}_6$ | $\text{Na}_2\text{S}_2\text{O}_3$ |
| 官報公示整理番号 |                                             |                                   |
| 化審法      | 2-1457                                      | 1-503                             |
| 安衛法      | —                                           | —                                 |
| CAS No.  | 868-18-8                                    | 7772-98-7                         |

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移すこと。  
皮膚に付着した場合 : 皮膚を水と石鹸で洗うこと。  
眼に入った場合 : 上まぶたと下まぶたを持ち上げ、多量の水で 15 分間以上良く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。  
飲み込んだ場合 : 水で口をすすいだ後、多量の水を飲ませること。  
急性症状及び遅発性症状 : データなし  
の最も重要な徴候症状  
医師に対する特別な注意 : 症状に応じて治療すること。  
事項

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。  
使ってはならない消火剤 : データなし  
火災時の特有の危険有害性 : 硫黄酸化物、二酸化炭素  
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を使用すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C212368-M00147-23

製品名: ニッケル 1 試薬 PP 25 包入

**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項 : 適切な換気を行うこと。  
 保護具及び緊急時措置  
 環境に対する注意事項 : データなし  
 封じ込め及び浄化の方法 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。漏出物を適切な容器に集めること。  
 方法及び機材  
 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

**7. 取扱い及び保管上の注意**

- 取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。  
 技術的対策 : データなし  
 安全取扱注意事項 : データなし  
 接触回避 : データなし  
 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。  
 安全な保管条件 : データなし  
 安全な容器包装材料 : データなし

**8. ばく露防止及び保護措置**

- 許容濃度 : OSHA PEL ; データなし  
 ACGIH TLV ; データなし  
 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備  
 保護具  
 呼吸用保護具 : 適切な換気  
 手の保護具 : 保護手袋、保護クリーム、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）  
 眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面  
 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣  
 一般的な衛生上の : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。  
 注意事項  
 環境ばく露対策 : 下水系、地面及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

**9. 物理的及び化学的性質**

- 物理状態 : 固体（粉末）  
 色 : 白色  
 臭い : 無臭  
 分子量 : 該当せず  
 融点／凝固点 : 120℃； 248℉  
 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし  
 可燃性 : データなし  
 爆発下限界及び爆発上限界／  
 可燃限界 : データなし  
 引火点 : 該当せず  
 自然発火温度 : データなし  
 分解温度 : データなし  
 pH : 7.7 (5%溶液、20℃)  
 動粘性率 : 該当せず  
 溶解度 : 水：溶解する (>1000mg/L, 25℃； 77℉)  
 n-オクタノール／水分配係数 : log K<sub>ow</sub> 約-2.22  
 (log 値)  
 蒸気圧 : 該当せず

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C212368-M00147-23

製品名: ニッケル 1 試薬 PP 25 包入

密度及び／又は相対密度 : 1.82  
 相対ガス密度 : 該当せず  
 粒子特性 : データなし

**10. 安定性及び反応性**

反応性 : 該当せず  
 化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。  
 危険有害反応可能性 : データなし  
 避けるべき条件 : 通常使用下にて特になし。  
 混触危険物質 : 強酸化剤、強酸、強塩基、亜硝酸ナトリウム  
 危険有害な分解生成物 : 硫黄酸化物、酸化ナトリウム、一酸化炭素

**11. 有害性情報**

急性毒性 : データなし  
 皮膚腐食性／  
 刺激性 : データなし  
 眼に対する重篤な  
 損傷性／眼刺激性 : データなし  
 呼吸器感作性 : データなし  
 又は皮膚感作性  
 生殖細胞変異原性 : データなし  
 発がん性 : 本製品はACGIH、IARC、NTP、OSHAの発がん性物質リストに記載された成分を含まない。  
 生殖毒性 : データなし  
 特定標的臓器毒性  
 (単回ばく露) : データなし  
 特定標的臓器毒性  
 (反復ばく露) : データなし  
 誤えん有害性 : データなし

**12. 環境影響情報**

生態毒性 : データなし  
 残留性・分解性 : データなし  
 生体蓄積性 : データなし  
 土壤中の移動性 : 有機炭素/水分配係数  $\log K_{oc}$  約-0.69  
 オゾン層への有害性 : データなし

**13. 廃棄上の注意**

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
 残余廃棄物 : 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。  
 汚染容器・包装 : 容器は再利用しないこと。

**14. 輸送上の注意**

国内規制  
 陸上規制情報 : 該当せず  
 海上規制情報 : 該当せず  
 航空規制情報 : 該当せず  
 国連番号 : 該当せず  
 品名 (国連輸送名) : 該当せず  
 国連分類 : 該当せず

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C212368-M00147-23

製品名: ニッケル 1 試薬 PP 25 包入

容器等級 : 該当せず  
 緊急時応急措置指針番号 : 該当せず  
 輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に  
 行なう。

## 国際規制

## 運輸規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated  
 Hazard Class : Not Applicable  
 Subsidiary Risk : Not Applicable  
 ID Number : Not Applicable  
 Packing Group : Not Applicable

## 航空規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated  
 Hazard Class : Not Applicable  
 Subsidiary Risk : Not Applicable  
 ID Number : Not Applicable  
 Packing Group : Not Applicable

## 海上規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated  
 Hazard Class : Not Applicable  
 Subsidiary Risk : Not Applicable  
 ID Number : Not Applicable  
 Packing Group : Not Applicable

## その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類: クラス 9 (その他の危険物質)、国連番号: 3 3 1 6

## 15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 該当せず  
 (P R T R)  
 労働安全衛生法 : 該当せず  
 毒物及び劇物取締法 : 該当せず

## 16. その他の情報

## 引用文献等

- ① Hach Company SDS No.M00147 (Nickel 1 Reagent Powder Pillows)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

## 記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

## その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。

東亜ディーケーケー(株)  
 SDS 番号: C212468-M00148-23  
 製品名: ニッケル2試薬 PP 25 包入

作成日 2008 年 7 月 10 日  
 改訂日 2022 年 3 月 14 日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ニッケル2試薬 PP 25 包入  
 カタログ No : 212468  
 品目コード : HACH0642  
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号  
 東亜ディーケーケー株式会社  
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10  
 担当部門 : 水質技術部 HACH 技術課  
 04-2957-6152  
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性

皮膚腐食性／刺激性 区分 2

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 2A

(上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。)

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

注意書き

安全対策

取扱い後はよく手を洗うこと。

取扱い後はよく眼を洗うこと。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用  
 していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

特別な処置が必要である。(詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと)。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄

地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可  
 を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C212468-M00148-23

製品名: ニッケル2試薬 PP 25 包入

**3. 組成及び成分情報**

化学物質・混合物の区別: 混合物

|          |                 |                         |
|----------|-----------------|-------------------------|
| 化学名又は一般名 | リン酸水素<br>二ナトリウム | 1,2-シクロヘプタンジオン<br>ジオキシム |
|----------|-----------------|-------------------------|

|     |            |          |
|-----|------------|----------|
| 含有量 | 20.0-30.0% | 1.0-5.0% |
|-----|------------|----------|

|          |                           |                                               |
|----------|---------------------------|-----------------------------------------------|
| 化学式又は構造式 | $\text{Na}_2\text{HPO}_4$ | $\text{C}_7\text{H}_{12}\text{N}_2\text{O}_2$ |
|----------|---------------------------|-----------------------------------------------|

官報公示整理番号

|     |       |   |
|-----|-------|---|
| 化審法 | 1-497 | — |
|-----|-------|---|

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 安衛法 | — | — |
|-----|---|---|

|         |           |          |
|---------|-----------|----------|
| CAS No. | 7558-79-4 | 530-97-2 |
|---------|-----------|----------|

**4. 応急措置**

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移すこと。

皮膚に付着した場合 : 水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合 : 上まぶたと下まぶたを持ち上げ、多量の水で15分以上良く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 水で口をすすいだ後、大量の水を飲ませること。

急性症状及び遅発性症状 : データなし

の最も重要な徴候症状

医師に対する特別な注意 : 症状に応じて治療すること。

事項

**5. 火災時の措置**

適切な消火剤 : 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤 : データなし

火災時の特有の危険有害性 : データなし

消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を着用すること。

**6. 漏出時の措置**

人体に対する注意事項, : 適切な換気を行うこと。

保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項 : データなし

封じ込め及び浄化の : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。漏出物を適切なラベル

方法及び機材 : の貼付された容器に集めること。

二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

**7. 取扱い及び保管上の注意**

取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : データなし

接触回避 : データなし

保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。

安全な保管条件 : データなし

安全な容器包装材料 : データなし

**8. ばく露防止及び保護措置**

許容濃度 : OSHA PEL ; データなし  
ACGIH TLV ; データなし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C212468-M00148-23

製品名:ニッケル2試薬 PP 25 包入

設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備

保護具

呼吸用保護具 : 適切な換気

手の保護具 : 保護手袋、保護クリーム、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）

眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣（長袖）

一般的な衛生上の : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。

注意事項

環境ばく露対策 : 下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体（粉末）

色 : 白色

臭い : 無臭

分子量 : データなし

融点／凝固点 : 185°C; 365°F

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし

可燃性 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : データなし

引火点 : 該当せず

自然発火温度 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 6.5（5%溶液、20°C）

動粘性率 : 該当せず

溶解度 : 水：溶解する（>1000mg/L, 25°C; 77°F）  
酸：溶解する（>1000mg/L, 25°C; 77°F）  
エチルアルコール：溶解しない（<0.1mg/L, 25°C; 77°F）

n-オクタノール／水分配係数（log 値） : log K<sub>ow</sub> 約-0.01

蒸気圧 : 該当せず

密度及び／又は相対密度 : 2.32（水=1、空気=1）

相対ガス密度 : データなし

粒子特性 : データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 該当せず

化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。

危険有害反応可能性 : 通常使用下にて特になし。

避けるべき条件 : データなし

混触危険物質 : 強酸化剤、強酸、強塩基

危険有害な分解生成物 : 酸化リン、一酸化ナトリウム、酸化カリウム、二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物

## 11. 有害性情報

急性毒性 : データなし

皮膚腐食性／刺激性 : 混合物の皮膚腐食性／刺激性成分濃度により区分2とした。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C212468-M00148-23

製品名: ニッケル2試薬 PP 25 包入

|                      |   |                                                 |
|----------------------|---|-------------------------------------------------|
| 眼に対する重篤な<br>損傷性／眼刺激性 | : | 混合物の眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性成分濃度により区分2Aとした。             |
| 呼吸器感作性               | : | データなし                                           |
| 又は皮膚感作性              | : |                                                 |
| 生殖細胞変異原性             | : | データなし                                           |
| 発がん性                 | : | 本製品はACGIH、IARC、NTP、OSHAの発がん性物質リストに記載された成分を含まない。 |
| 生殖毒性                 | : | データなし                                           |
| 特定標的臓器毒性<br>(単回ばく露)  | : | データなし                                           |
| 特定標的臓器毒性<br>(反復ばく露)  | : | データなし                                           |
| 誤えん有害性               | : | データなし                                           |

**1 2. 環境影響情報**

|           |   |                                  |
|-----------|---|----------------------------------|
| 生態毒性      | : | データなし                            |
| 残留性・分解性   | : | データなし                            |
| 生体蓄積性     | : | データなし                            |
| 土壤中の移動性   | : | 有機炭素/水分分配係数 $\log K_{oc}$ 約 0.04 |
| オゾン層への有害性 | : | データなし                            |

**1 3. 廃棄上の注意**

|                                             |   |                                                       |
|---------------------------------------------|---|-------------------------------------------------------|
| 化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 |   |                                                       |
| 残余廃棄物                                       | : | 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。 |
| 汚染容器・包装                                     | : | 容器は再利用しないこと。                                          |

**1 4. 輸送上の注意****国内規制**

|                    |   |                                                                 |
|--------------------|---|-----------------------------------------------------------------|
| 陸上規制情報             | : | 該当せず                                                            |
| 海上規制情報             | : | 該当せず                                                            |
| 航空規制情報             | : | 該当せず                                                            |
| 国連番号               | : | 該当せず                                                            |
| 品名(国連輸送名)          | : | 該当せず                                                            |
| 国連分類               | : | 該当せず                                                            |
| 容器等級               | : | 該当せず                                                            |
| 緊急時応急措置指針番号        | : | 該当せず                                                            |
| 輸送の特定の安全対策<br>及び条約 | : | 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。 |

**国際規制****運輸規制情報**

|                      |   |                         |
|----------------------|---|-------------------------|
| Proper Shipping Name | : | Not Currently Regulated |
| Hazard Class         | : | Not Applicable          |
| Subsidiary Risk      | : | Not Applicable          |
| ID Number            | : | Not Applicable          |
| Packing Group        | : | Not Applicable          |

**航空規制情報**

|                      |   |                         |
|----------------------|---|-------------------------|
| Proper Shipping Name | : | Not Currently Regulated |
| Hazard Class         | : | Not Applicable          |
| Subsidiary Risk      | : | Not Applicable          |
| ID Number            | : | Not Applicable          |

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C212468-M00148-23

製品名: ニッケル2試薬 PP 25 包入

|                      |   |                         |
|----------------------|---|-------------------------|
| Packing Group        | : | Not Applicable          |
| 海上規制情報               |   |                         |
| Proper Shipping Name | : | Not Currently Regulated |
| Hazard Class         | : | Not Applicable          |
| Subsidiary Risk      | : | Not Applicable          |
| ID Number            | : | Not Applicable          |
| Packing Group        | : | Not Applicable          |

#### その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス 9（その他の危険物質）、国連番号：3316

### 15. 適用法令

|           |   |      |
|-----------|---|------|
| 化学物質管理促進法 | : | 該当せず |
| (P R T R) |   |      |
| 労働安全衛生法   | : | 該当せず |
| 毒物及び劇物取締法 | : | 該当せず |

### 16. その他の情報

#### 引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M00148 (Nickel 2 Reagent Powder Pillows)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z 7252-2019 および Z 7253-2019

#### 記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

#### その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。

東亜ディーケーケー(株)  
 SDS 番号: C1445849-M00190-26  
 製品名: クロロホルム ACS 500ml

作成日 2008 年 7 月 8 日  
 改訂日 2022 年 12 月 13 日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : クロロホルム ACS 500ml  
 カタログ No : 1445849  
 品目コード : HACH0239  
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号  
 東亜ディーケーケー株式会社  
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10  
 担当部門 : 生産部 HACH 技術課  
 04-2957-6152  
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 健康有害性

急性毒性（経口） 区分 4  
 急性毒性（吸入：蒸気） 区分 4  
 皮膚腐食性／刺激性 区分 2  
 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 1  
 生殖細胞変異原性 区分 2  
 発がん性 区分 2  
 生殖毒性 区分 2  
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 1（腎臓 心血管系 呼吸器 肝臓）  
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（麻酔作用）  
 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 1（肝臓 呼吸器 腎臓 中枢神経系）

##### 環境有害性

水生環境有害性 短期（急性） 区分 3  
 水生環境有害性 長期（慢性） 区分 1

（上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。）

#### GHSラベル要素

##### 絵表示



##### 注意喚起語

##### 危険有害性情報

##### 危険

飲み込んだ場合や吸入した場合は有害  
 皮膚刺激  
 重篤な眼の損傷  
 眠気又はめまいのおそれ  
 遺伝性疾患のおそれの疑い  
 発がんのおそれの疑い  
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
 肝臓、呼吸器、心血管系、腎臓の障害  
 長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓、呼吸器、腎臓、中枢神経系の障害

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C1445849-M00190-26

製品名: クロロホルム ACS 500ml

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 注意書き | 水生生物に有害<br>長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|      | 安全対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 応急措置 | 使用前に取扱説明書を入手すること。<br>全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。<br>粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。<br>この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。<br>屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。<br>環境への放出を避けること。<br>保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。<br>飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。<br>皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。<br>吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。<br>ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。<br>直ちに医師に連絡すること。<br>気分が悪いときは医師に連絡すること。<br>気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。<br>特別な処置が必要である。（詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと）。<br>口をすすぐこと。<br>皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。<br>汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。<br>漏出物を回収すること。 |
|      | 保管                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 廃棄   | 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。<br>施錠して保管すること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

化学名又は一般名 クロロホルム

含有量 100.0%

化学式又は構造式  $\text{CHCl}_3$ 

官報公示整理番号

化審法 2-37

安衛法 —

CAS No. 67-66-3

### 4. 応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移すこと。症状が出た場合は直ちに医師の診断、手当てを受けること。呼吸が停止した場合、人工呼吸を行い、直ちに医師の診断、手当てを受けること。飲み込んだり吸入した場合は、口対口の人工呼吸は行わずに、バグバルブマスク等の適切な医療用具で人工呼吸を行うこと。呼吸が困難な場合は、訓練を受けた者が酸素吸入を行うこと。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C1445849-M00190-26

製品名: クロロホルム ACS 500ml

- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水と石鹼で 15 分間以上良く洗うこと。刺激や炎症が続く場合は医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の水で、まぶたの下まで 15 分間以上良く洗うこと。眼を大きく見開いて洗浄すること。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。炎症が続く場合は医師の診断、手当てを受けること。患部をこすらないこと。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないこと。水で口をすすいだ後、多量の水を飲ませること。意識がない場合は口から何も与えないこと。直ちに医師に連絡すること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 涙目、充血を起こすことがある。発赤、灼熱感、せき、喘息、呼吸困難
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じて治療すること。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 火災時の特有の危険有害性 : データなし
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 適切な換気を行うこと。指定された個人用保護具を使用すること。漏出区域から離れた、風上の安全な場所に退避させること。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。蒸気やミストを吸入しないこと。
- 環境に対する注意事項 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。不活性吸着剤（砂、シリカゲル、酸結合剤、万能結合剤、おが屑など）で吸収すること。工具を用いて漏出物を適切な容器に集めること。
- 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類はすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。蒸気やミストは吸入しないこと。換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。本製品を使用する際は、密閉された装置、または適切な排気装置を使用すること。
- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : 密閉された装置、または適切な排気装置を使用する。
- 接触回避 : データなし
- 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。子供の手の届かないところに保管すること。施錠して保管すること。
- 安全な保管条件 : データなし
- 安全な容器包装材料 : データなし

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度 : OSHA PEL ; クロロホルム : (vacated) TWA 2ppm, (vacated) TWA 9.78mg/m<sup>3</sup>, Ceiling 50ppm, Ceiling 240mg/m<sup>3</sup>  
ACGIH TLV ; クロロホルム : TWA 10ppm
- 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C1445849-M00190-26

製品名:クロロホルム ACS 500ml

**保護具**

- 呼吸用保護具 : 適切な換気
- 手の保護具 : 不浸透性手袋、保護手袋、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）
- 眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣（長袖）
- 一般的な衛生上の注意事項 : この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。作業を中断する場合や使用後は直ちに手をよく洗うこと。適切な保護具を着用すること。眼、皮膚、衣類への接触を避けること。蒸気やミストを吸入しないこと。汚染された衣類や手袋などをすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯をし、内側までよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。装置や作業場、作業服は定期的に清掃すること。
- 環境ばく露対策 : 下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

**9. 物理的及び化学的性質**

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色、透明
- 臭い : エーテル臭
- 分子量 : 119.37g/ mole
- 融点／凝固点 : -64℃; -83.2℉
- 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 61℃; 141.8℉
- 可燃性 : データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : 該当せず
- 引火点 : データなし
- 自然発火温度 : データなし
- 分解温度 : データなし
- pH : データなし
- 動粘性率 : データなし
- 溶解度 : 水 : 溶解する (8000mg/L, 20℃; 68℉)  
エチルアルコール : 溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77℉)  
ベンゼン : 溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77℉)  
二硫化炭素 : 溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77℉)  
四塩化炭素 : 溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77℉)  
エーテル : 溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77℉)
- n-オクタノール／水分配係数 (log 値) : log K<sub>OW</sub>=1.97
- 蒸気圧 : 21.2kPa/ 159.016mmHg (20℃; 68℉)
- 密度及び／又は相対密度 : 1.49 (水=1、空気=1)
- 相対ガス密度 : 蒸気密度 : 4.36
- 粒子特性 : データなし

**10. 安定性及び反応性**

- 反応性 : 該当せず
- 化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。
- 危険有害反応可能性 : 通常使用下にて特になし
- 避けるべき条件 : 過度の熱
- 混触危険物質 : 強酸類、強塩基類、強酸化剤
- 危険有害な分解生成物 : ホスゲン、塩化水素、一酸化炭素

東亜ディーケーケー(株)  
 SDS 番号: C1445849-M00190-26  
 製品名: クロロホルム ACS 500ml

## 1 1. 有害性情報

|                      |                                                                                                                                                            |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 急性毒性                 |                                                                                                                                                            |
| (経口)                 | : 急性毒性推定値 LD50=440mg/kg                                                                                                                                    |
| (吸入: 蒸気)             | : 急性毒性推定値 LC50=9636ppm                                                                                                                                     |
| 皮膚腐食性/<br>刺激性        | : 混合物の皮膚腐食性/刺激性成分濃度により区分2とした。                                                                                                                              |
| 眼に対する重篤な<br>損傷性/眼刺激性 | : 混合物の眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性成分濃度により区分1とした。                                                                                                                       |
| 呼吸器感受性               | : データなし                                                                                                                                                    |
| 又は皮膚感受性              |                                                                                                                                                            |
| 生殖細胞変異原性<br>発がん性     | : 混合物の生殖細胞変異原性成分濃度により区分2とした。<br>ACGIH A3 (確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明)、IARC グループ2B (作用因子はヒト発がん性の可能性がある)、<br>NTP (合理的にヒト発がん性因子であることが予測される)、<br>OSHA リスト記載あり |
| 生殖毒性                 | : 混合物の生殖毒性成分濃度により区分2とした。                                                                                                                                   |
| 特定標的臓器毒性<br>(単回ばく露)  | : 混合物の特定標的臓器毒性(単回ばく露)成分濃度により<br>区分1 (腎臓 心血管系 呼吸器 肝臓)、区分3 (麻酔作用) とした。                                                                                       |
| 特定標的臓器毒性<br>(反復ばく露)  | : 混合物の特定標的臓器毒性(反復ばく露)成分濃度により<br>区分1 (肝臓 呼吸器 腎臓 中枢神経系) とした。                                                                                                 |
| 誤えん有害性               | : データなし                                                                                                                                                    |

## 1 2. 環境影響情報

|           |                                                             |
|-----------|-------------------------------------------------------------|
| 生態毒性      | : クロロホルム: 藻類 72 時間 EC50=13.3mg/L<br>魚類 21 日間 NOEC=0.059mg/L |
| 残留性・分解性   | : データなし                                                     |
| 生体蓄積性     | : データなし                                                     |
| 土壤中の移動性   | : 有機炭素/水分配係数 $\log K_{oc}=1.71$                             |
| オゾン層への有害性 | : データなし                                                     |

## 1 3. 廃棄上の注意

|                                             |                                                         |
|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 |                                                         |
| 残余廃棄物                                       | : 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。 |
| 汚染容器・包装                                     | : 容器は再利用しないこと。                                          |

## 1 4. 輸送上の注意

|                    |                                                                            |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 国内規制               |                                                                            |
| 陸上規制情報             | : 道路法及び毒物及び劇物取締法に従う。                                                       |
| 海上規制情報             | : 船舶安全法に従う。                                                                |
| 航空規制情報             | : 航空法に従う。                                                                  |
| 国連番号               | : 1888                                                                     |
| 品名 (国連輸送名)         | : クロロホルム                                                                   |
| 国連分類               | : クラス 6.1 (毒物)                                                             |
| 容器等級               | : III                                                                      |
| 緊急時応急措置指針番号        | : 151                                                                      |
| 輸送の特定の安全対策<br>及び条約 | : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、<br>落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に<br>行なう。 |

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C1445849-M00190-26

製品名:クロロホルム ACS 500ml

## 国際規制

## 運輸規制情報

Proper Shipping Name : Chloroform  
 Hazard Class : 6.1  
 Subsidiary Risk : Not Applicable  
 ID Number : UN1888  
 Packing Group : III

## 航空規制情報

Proper Shipping Name : Chloroform  
 Hazard Class : 6.1  
 Subsidiary Risk : Not Applicable  
 ID Number : UN1888  
 Packing Group : III

## 海上規制情報

Proper Shipping Name : Chloroform  
 Hazard Class : 6.1  
 Subsidiary Risk : Not Applicable  
 ID Number : UN1888  
 Packing Group : III

## その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス9（その他の危険物質）、国連番号：3316

## 15. 適用法令

- 化学物質管理促進法 : 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）  
 （P R T R） クロロホルム（管理番号：127）
- 労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9）  
 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9）  
 クロロホルム（政令番号：160）  
 健康障害防止指針公表物質（法第28条第3項・厚労省指針公示）  
 クロロホルム  
 特殊健康診断対象物質・現行取扱労働者（法第66条第2項、施行令第22条第1項）クロロホルム  
 作業環境評価基準（法第65条の2第1項）クロロホルム  
 特定化学物質第2類物質、特別有機溶剤等（特定化学物質障害予防規則第2条第1項第2号、第3の2号、第3の3号）クロロホルム  
 特定化学物質特別管理物質（特定化学物質障害予防規則第38条3）  
 クロロホルム
- 毒物及び劇物取締法 : 劇物（法第2条別表第2）クロロホルム
- 化審法 : 優先評価化学物質（法第2条第5項）クロロホルム
- 水質汚濁防止法 : 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）クロロホルム
- 海洋汚染防止法 : 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1）クロロホルム
- 道路法 : 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）トリクロロメタン  
 【積載数量】1000kg
- 航空法 : 毒物類・毒物（施行規則第194条危険物告示別表第1）クロロホルム
- 船舶安全法 : 毒物類・毒物（危規則第3条危険物告示別表第1）クロロホルム
- 消防法 : 貯蔵等の届出を要する物質（法第9条の3・危険物令第1条の10六別表2）クロロホルム【貯蔵取扱量】200kg以上

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C1445849-M00190-26

製品名:クロロホルム ACS 500ml

## 16. その他の情報

### 引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M00190 (Chloroform)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

### 記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

### その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。